

SK-LV39

コンパクトレベルメータ 基板

特徴

- ・この度は SK-LV39 をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- ・本基板はナショナルセミコンダクタ社のレベルメータ専用 IC とキングブライト社の LED アレイを使用したコンパクトなレベルメータキットです。
- ・拡張性のある専用 IC を採用していますので、LED 部分のみの交換でお好みの色のレベルメータを製作することができます。

仕様

電源電圧：DC4~6V

消費電流：最大約 200mA（LED 全点灯時）

最小入力：1.4Vp-p

最大入力：30Vp-p

基板サイズ：35×52mm

注意

- ・作る前に説明書をよく読み、内容を理解してから組み立ててください。
- ・工具の使用には十分注意してください。
- ・部品はその性質上、先端が鋭くとがっているものがありますので取り扱いに十分注意してください。
- ・品質向上のため商品の仕様、形状等は予告無く変更する場合があります。

パーツチェックと組み立て

以下のパーツがそろっていることを確認しながら作業してください。

次ページに基板図を掲載していますので、まず部品を配置する場所を確認して、取付けが終わったら色を塗ってチェックしてゆくと失敗が減ります。

- ・1/4w 型カーボン抵抗 1.2k Ω （茶赤赤金）1 個

基板上の R1 の部分に取付けてください。

この部品に取付け方向はありません。

- ・1/4w 型カーボン抵抗 100k Ω （茶黒黄金）1 個

基板上の R3 の部分に取付けてください。

この部品に取付け方向はありません。

基板上の R2 の部分に取付けてください。

- ・ LM3914N (キットにより 3915 もしくは 3916) 1 個

IC 上部の切り欠きが基板の切欠きマークと同じになるように取付けてください。

- ・10 セグメント LED アレイ 1 個

角の一つが小さく欠けているので、その角が右図のように基板をおいた状態で右上になるように取付けます。

- ・電解コンデンサ 10uF(16~25V) 1個

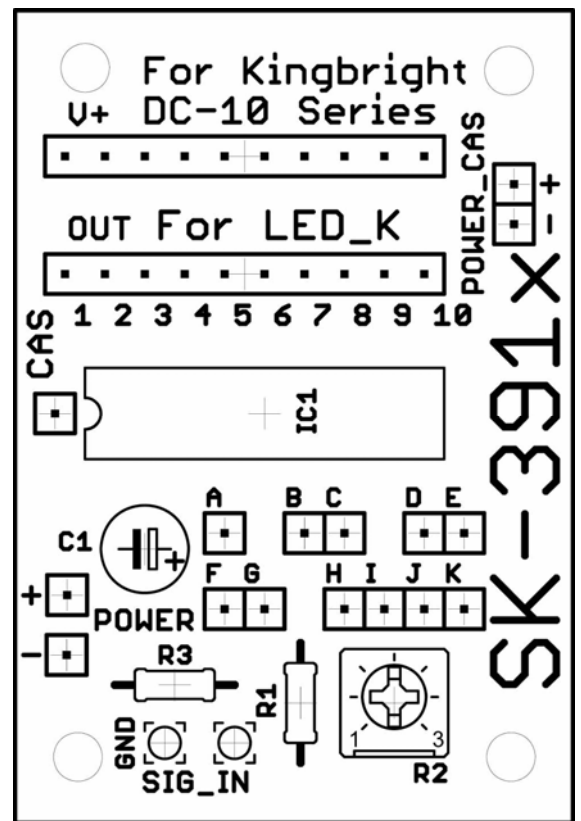
基板上の C1 の部分に取付けてください。

足の長いほうがプラスです。

基板にはプラス側の穴に"+"の表示がしてありますので間違えずに取付けてください。

・ジャンパー線 4箇所

IC 下部の A~K の設定用パターンにジャンパーを配線します。
配線にはこれまでの作業で使った部品の足の切りくずを
利用すると無駄が無くてよいでしょう。



A-F 間

B-C 間

D-E 間

I-J 間

組立て後のチェック

この後の電源や音源を接続する前にパーツの取付け場所や方向に誤りが無いか、落ち着いて十分にチェックしてください。

ミスが見当たらなかった場合も、念には念を入れてひと休憩をして再度チェックすることをお勧めします。

外部への配線

4~6Vの直流電源を用意して電解コンデンサの近くにある基板の"POWER"と書かれた"+"と"-に配線します(LEDの右隣にある"POWER CAS"はオプション接続用ですので使用しません)。

次に、レベルを見たいオーディオ信号を"**SIG_IN**"に接続します。

信号のグランド側を"GND"に接続してください。

調整

信号を入力している状態で、最も音が大きくなったときに一番右の LED が点灯するように半固定抵抗 **R2** を調整してください（入力信号が小さい場合、最大まで点灯しないことがあります但故障ではありません）。

通常のオーディオ信号では左に回しきった状態から少しづつ右に戻してゆくと調整しやすいでしょう。

